

## 2024年度 遺伝カウンセリングコース事前面談試験

以下の2つの設問について、パワーポイントあるいは配布資料などを用い、時間内に発表してください。

【問1】先天性疾患の原因について、「染色体」や「遺伝子」の関わりについて触れながら述べて下さい。

【問2】網羅的な遺伝学的検査である全ゲノム解析（Whole Genome Sequencing：WGS）／全エクソーム解析（Whole Exome Sequencing：WES）のメリットとデメリットについて簡潔に説明した上で、WGS/WESにより易罹患性を明らかにする予期しない遺伝子の所見（二次的所見ともいいます）が見つかった場合に、遺伝カウンセラーの立場で対応すべき倫理社会的な問題点について述べて下さい。

### \*注意事項\* 事前面談試験に関して

1. プレゼンテーションは15分以内（時間厳守）
2. パワーポイントを使用する場合は、スライド15枚以内。Word文書など配布資料を用いる場合は、A4で3枚以内。プレゼンテーションで使用するデータはこちらで予め準備しておきますので、○月○日(木)午後0時までに臨床遺伝学のアドレス（[iden@juntendo.ac.jp](mailto:iden@juntendo.ac.jp)）までに送付して下さい。（事前面談試験以外の目的では一切使用しません）
3. 課題内容に関する一切の質問は受けられません。
4. 当日における、個別の面談時間は出願登録（事前面談試験申し込み）後に追ってメールで連絡します。

※事前面談試験の受験を希望される方は、予め出願の手続きが必須になります。出願手続きに関しては、大学院医学研究科 臨床遺伝学（遺伝カウンセリング）学位プログラムのページをご確認ください。